

長野県が発行するグリーンボンドへの投資について

株式会社竹内製作所（本社：長野県埴科郡坂城町、代表取締役社長：竹内敏也）は、2021年10月8日、長野県が発行する「長野県令和3年度第3回公募公債（グリーンボンド（10年）」への投資を決定いたしました。

本債券の発行による調達資金は、2050年の二酸化炭素（CO2）排出量実質ゼロの達成（緩和）と気候変動に起因した自然災害による被害の回避・軽減（適応）に向けて、長野県が取り組む下表の環境事業に充当されます。

分類	事業内容
再生可能エネルギー	小水力発電所の設置
クリーン輸送	しなの鉄道の車両更新に対する補助
エネルギー効率	県有施設の設備等の更新（空調設備の更新、照明のLED化、高断熱化等） 県有施設の新築・改修
気候変動への適応	交通インフラ整備（信号機電源付加装置、道路防災等） 水害対策のための河川改修 土砂災害対策のための砂防、治山、地すべり、急傾斜地崩壊対策
生物自然資源等の環境持続型管理	森林環境保全のための林道整備

【本債権の概要】

銘柄	長野県令和3年度第3回公募公債（グリーンボンド（10年））
年限	10年（満期一括償還）
発行額	100億円
発行日	2021年10月25日

当社グループが持続的に成長していくためには、売上高や利益といった財務面の成長だけを追い求めるのではなく、ESG（環境、社会、ガバナンス）に代表される非財務面の取り組みを強化する必要性を強く認識しております。当社は、本債権への投資を通じて、持続可能な社会の実現に向けて広く社会に貢献してまいります。

持続可能な社会の実現に向けた取り組みは、以下の当社ウェブサイトにて情報公開しております。

<https://www.takeuchi-mfg.co.jp/sustainability/>

以上